



博愛

ご自由に
お取りください
Take Free

令和 3 年 10 月号



撮影者：大槻 卓矢

～病院理念～

博愛の精神をもって医療に携わり、地域住民の健康な生活の維持、向上に尽くします。

<目次>

1-2 ページ：哲翁病院百年史・家族介護教室のご案内

3 ページ：院内デイケア レクリエーション

口之津中学校吹奏楽部ミニコンサート

4 ページ：院内感染対策研修会・勤続表彰

5 ページ：リハビリテーション科より・スタッフ募集

6 ページ：当院自慢の一品

■ 哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～

当院は今年で創立 108 年となりました。本誌では、創立 100 周年を記念して発行された「哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～」の内容を連載でご紹介しています。今回はその第 2 回となります。

※第 1 回の内容は、当院ホームページの「広報誌はくあい vol.8」よりご覧いただけます。

【私立哲翁病院 設立】

大正 9 年 6 月 1 日に私立哲翁病院が設立された。

哲翁元邦を院長とし、診療科目は内科、眼科、外科、婦人科、産科で、病床は 36 床であった。

大正 12 年に、元邦の妹であるたまよが吉原鉄治と結婚、3 人で眼科、内科、外科、皮梅科^{ひばい※1}、産婦人科を標榜する病院としての認可を受けた。この年、三井物産口之津出張所の跡地に 2 階建て 103 坪の病室、平屋建て 37 坪の外科診察室、レントゲン室、手術室の増築工事を開始した。

長崎県では創立 100 年以上を超える 5 病院の 1 つに数えられる。

工事中、鉄治は鹿児島市東條病院で研鑽を積み、工事完成の大正 15 年、外科、皮梅科担当となった。従業員は医師 3 名、看護婦 5 名、産婆 3 名、事務員 1 名、雑仕婦 1 名であった。

※1:皮膚科・梅毒科の略称



哲翁病院開設者
哲翁 元邦



開設当時の
病院玄関



開設当時の病院全景

【当時の診療費】

今のように皆保険制度のない当時、診療費はつけがほとんどで、盆と年の暮れに支払うのが習わしであった。その時期には、人力車人夫を兼ねて病院に住み込んで雑用に従事していた別当が近所の真面目なおじさんと 2 人で南串山、加津佐、口之津、南有馬、北有馬、西有家の山奥まで徒歩で集金に回り、院長からは、生活に困っている家からは無理な集金はするなよと言いつめられていたそうである。

そのような患者の 1 人が当時の額面 10 円を戦後数年してわざわざ支払いに訪れ、その心意気に診療費の収支も担当していた鉄治はいたく感激したという。お金の代わりに野菜や魚、土地で支払う患者も多かったようだ。

大晦日には鉄治が病院玄関に続く待合室の畳に座り、火鉢で暖をとりながら午前 0 時になるまで支払いに来る人々を待ち受けていたそうである。0 時をまわり新年を迎えると、集金額を勘定し、帳簿を整理し、どのように遅くなってもその日のうちに集金結果を元邦院長に報告していたという。

【診療の様子】

当時の診療圏は島原半島全体と天草まで及び、多くの患者が船を利用し、海に面した病院の船着場には立派な門柱が建てられ表玄関の感があったという。多くの患者で立て込んだ待合室の雰囲気は社交場の様で、畳や椅子に患者が座り世間話に花が咲いていたという。

往診には人力車が使われ、車夫が病院に住み込んでいた。車夫の操縦加減ではバランスが崩れ、乗っている医師は車外へ放り出されることもあったという。徒歩での往診もしばしばで、特に産婦人科は、産婆による自宅分娩が普通であった当時、難産症例に呼び出され、何里も先の山奥に緊急産科手術用の器具を携え出掛けたことも多かったという。

当時の入院療養は現在と全く異なっていた。患者は寝具を持参し、食事は持参した炊事道具を使っ
ての自炊である。そのため病棟の台所には何力所
もかまどが造られていた。病棟は直接海に面して
いたので看病人は廊下から釣り糸を垂らし、釣れ
た魚をおかずに供する患者家族も多かった。一家
の母親が入院した時は子供達も病室で生活して
いた。

当時の病院玄関における
人力車上の哲翁 寿仙



次号へつづく

■ 家族介護教室のご案内

「家での介護を『楽』に行うためのコツ」

日 時： 令和 3 年 11 月 13 日(土) 14:00～15:00

場 所： 口之津港ターミナル 2 階多目的室

参加費： 無料

定 員： 20 名程度

内 容： 場面に応じた福祉用具の選び方と使い方

講 師： 哲翁病院 リハビリテーション科 理学・作業療法士



【申し込み方法】

① 申し込み用紙の場合

病院受付に申し込み用紙を準備しておりますので、必要事項をご記入のうえ、受付にご提出ください。

② 電話での申し込みの場合

地域医療連携室の岡野までご連絡ください。(TEL : **0957-86-5020**)

※一定の申し込みに達した場合は締め切る場合がございます。
お早目の申し込みをお願いいたします。

■ 院内デイケア レクリエーション ～哲翁五輪 2020+1～

当院では、入院患者様向けの院内デイケアを行っており、定期的にレクリエーションを開催しています。7月のレクリエーションでは、日本人選手が素晴らしい活躍を見せた東京五輪 2020 にちなみ、「哲翁五輪 2020+1」と題して、「五輪〇×クイズ」と「輪投げリレー」を企画しました。クイズとリレーは大いに盛り上がり、入院患者様の胸に金・銀・銅のメダルが輝きました。



■ 口之津中学校吹奏楽部ミニコンサート in 玉成園

令和 3 年 7 月 23 日に、口之津中学校吹奏楽部ミニコンサート in 玉成園が開催されました。曲目は、「川の流れるように」などの演歌メドレー、「となりのトトロ」などのジブリソングス、「ふるさと」などの日本愛唱歌集と盛りだくさんで、観客のみなさんは時に口ずさみながら、コンサートを楽しんでいらっしゃいました。また、口之津中学校吹奏楽部のみなさんも、この日のために手作りのパンフレットまで準備してくださり、炎天下の中、汗を流しながら一生懸命演奏してくださいました。最後はアンコールの声援にもお応えいただき、「川の流れるように」の演奏が、会場を優しく包み込んでいきました。あいさつでは、「演奏をする機会が少なくなってしまう中、このような機会を与えていただきありがとうございました。」という言葉がありましたが、素晴らしい演奏で元気と癒しを届けていただき、こちらこそありがとうございました。



■ 院内感染対策研修会を行いました

令和3年9月24日および28日に、「標準予防策」をテーマとした院内感染対策研修会を行いました。「標準予防策」とは、身の回りには常に病原体の伝搬や感染のリスクがあるという前提で、手指消毒や個人防護具の着用など、適切な対策を行わなければならないという、医療・介護の現場での基本事項となっています。今回の研修会は、スタッフが「標準予防策」を学びなおす貴重な機会となりました。また、新型コロナウイルス感染症対策で重要な、個人防護具の着脱方法については、実演を踏まえて研修を行いました。今回学んだことを活かし、今後も感染対策の徹底に努めていきたいと思います。



■ 長崎県医師会より勤続表彰を受けました

令和3年6月20日に、当院13名のスタッフが長崎県医師会より勤続表彰を受けました。これからも地域の医療に貢献できるよう、日々努めてまいります。

＜白倉孝子さんのコメント＞

長崎県医師会より永年勤続表彰及び記念品をいただき、誠にありがとうございました。色々なことがありましたが、過ぎてしまえばあっという間の40年でした。沢山あり過ぎて一言では語れませんので、これまで関わってくださった方々に、感謝するとともにお礼申し上げます。ありがとうございました。



＜表彰を受けたスタッフのみなさん＞

池田 千秋	(事務員 勤続 10 年)	佐藤 真由美	(看護師 勤続 10 年)
井上 亜由美	(看護師 勤続 10 年)	白倉 孝子	(事務員 勤続 40 年)
植松 愛子	(調理師 勤続 10 年)	竹下 あすみ	(事務員 勤続 10 年)
円口 綾子	(看護師 勤続 20 年)	永友 真美	(看護師 勤続 10 年)
岡野 喜恵子	(看護師 勤続 20 年)	中村 有希	(事務員 勤続 10 年)
加藤 伸美	(看護師 勤続 10 年)	山下 由紀子	(事務員 勤続 20 年)
草野 直子	(清掃員 勤続 10 年)		

※50 音順

■ リハビリテーション科より ～作業療法室の様子～



7～8月は『七夕』、『とうもろこし』、『ひまわり』を入院患者様と一緒に作成しました。
みなさん楽しんで取り組まれていました。

通 所 リ ハ ビ リ 紹 介

Part2



～今回は『送迎』について～

1人では外出することが少なくなってきたという方も安心して利用できます。

自宅～病院までの送迎で、介助が必要な方でも大丈夫です！
送迎範囲はご相談に応じます。

次号に続く

■ スタッフを募集しています

当院では、下記の職種についてスタッフを募集しています。ぜひ、一緒に哲翁病院で働いてみませんか。

募集職種	看護師(正・准)	理学療法士	作業療法士
	言語聴覚士	管理栄養士	調理員

募集の詳細な情報の確認や、ご応募・お問い合わせにつきましては、当院のホームページより行うことができます。また、電話対応もいたしておりますので、お気軽にお問い合わせください。



※ 左の2次元バーコードをスマートフォン等で読み取ると、当院の求人ページにアクセスすることができます。

【お問い合わせ先】
哲翁病院 総務課
TEL:0957-86-3226



当院自慢の一品



簡単ヘルシーメニューで健やかに

鶏肉の こはく蒸し

<材料> 2人分

鶏もも肉 (切身50g) 2切

片栗粉 大さじ1強

A [しょうゆ 小さじ1
酒 小さじ1/2]

付け合せの野菜

レタス・胡瓜・パプリカなど適宜
ドレッシングで和える



<作り方>

- ① A の調味料を合わせ鶏もも肉をつけこむ。
- ② ①の汁気を切ってしばらくザルにあげておく。
- ③ 鶏肉に片栗粉をまぶして②の付け汁をかけ蒸し器で約20分蒸す。
- ④ 蒸しあがった鶏肉を食べやすい大きさに切り器に盛る。付け合せの野菜をドレッシングで和えて添える。

<レシピのポイント>

鶏もも肉は、たんぱく質、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれ「免疫力アップ」「疲労回復」「癌予防」「高血圧の予防」「貧血の予防」「老化防止」「美肌効果」など多くの効果があります。

蒸し料理で肉が軟らかくなりお年寄りにも喜ばれます。片栗粉をまぶすことで旨みを逃がさず光沢があり見栄えも良くなります。

<1人分の栄養価>

エネルギー	143kcal
タンパク質	12.0g
脂質	6.9g
食物繊維	0.7g
食塩相当量	0.6g



哲翁病院外来担当医一覧表

2021.4.1～

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博
	神経内科	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	
	外科・内科	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎 (12時より/月2回)	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	副島 真一郎
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 富士子 (哲翁 正博)	哲翁 正博	哲翁 正博
	消化器内科	長崎大学医師	福岡大学医師	山崎 一朋	福岡大学医師	福岡大学医師	
				長崎大学医師 (神経内科) (第2水曜)		長崎大学医師 (内分泌・ 代謝内科)	諫早総合医師 (循環器内科 1回/月) (皮膚科 1回/月)
	糖尿病内科						哲翁 たまき(1回/月)
午後	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	午後休診	哲翁 和博	哲翁 和博	午後休診
	外科・内科	副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎		山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博		哲翁 富士子 (哲翁 正博)	哲翁 正博	
	消化器内科	長崎大学医師			福岡大学医師	福岡大学医師	
							長崎大学医師 (神経内科) (第4土曜)
	内科					長崎大学医師	九州大学医師 (2回/月)
	整形外科						長崎大学医師 (2回/月)
訪問		哲翁 直子	哲翁 直子		哲翁 直子	哲翁 直子	

午前 9:00～12:30(受付 11:30まで) / 午後 15:00～17:30(受付 17:00まで)

※日曜日と祝日は休診です。
 ※学会等の諸都合で変更になる場合があります。
 ※当院は予約制になっています。(産科・婦人科は除く)
 ※2016年6月から諸般の事情により産科・分娩取り扱いを休止しております。
 なお、婦人科外来、婦人科健診につきましては今まで通り行っております。

※こちらの2次元バーコードを
 スマートフォン等でスキャンし
 ますと、当院ホームページにア
 クセスすることができます。



医療法人 博愛会 哲翁病院
 住所:南島原市口之津町甲1181番地
 TEL:0957-86-3226 / FAX:0957-86-3227



発行日:令和3年10月1日 発行元:哲翁病院 広報委員会